

京都植物誌（仮称） プロジェクト



一次の100年にむけた「京都府立植物園機能向上ボランティア」公募について

〔標本・大森文庫チーム 第2期〕募集要項

令和6年1月1日に開園100周年を迎えた植物園。次の100年（200周年）に向けた新たな取り組みがスタートしています。

生物多様性を一つの柱として掲げ、『京都植物誌』（仮称）の発刊を目指し、京都府内に生育する植物の腊葉（押し葉）標本の作製などについて活動いただくボランティアを、今年度も募集します。

また、開園当初に設立された大森文庫には、世界各国から集められた植物・園芸に関する大変貴重な古書籍が多く所蔵されています。また、100年以上前から採集されてきた貴重な植物標本も多数あります。現在、これらの書籍や標本は非公開ですが、次の100年に向け、デジタルアーカイブ化を進めるため、それらの撮影などに携わるボランティアを合わせて募集します。

1. 活動場所

京都府立植物園 植物園会館（京都市左京区下鴨半木町）

2. 活動内容

- ① さく葉標本の新規作製（台紙への貼付、ラベルの作成、情報の入力など）
- ② 既存のさく葉標本の整理（クリーニング、科名の変更など）
- ③ さく葉標本と大森文庫（書籍）のデジタル化
- ④ 資料室の整備（収蔵物の移動、簡易な清掃など）
- ⑤ 文化財害虫の調査と駆除

※令和8年度は標本部門、古書籍部門の両方に携わっていただきます



植物標本の貼付作業

3. 活動期間および活動日、活動時間

認定日から令和9年3月31日まで（単年度登録制）の20日以上（各半日程度）

4. 募集人数

30名程度 ※応募多数の場合は、養成講座の前に書類選考を行う場合があります

5. 待遇について

賃金、交通費の支給はありません。ボランティア保険については、植物園の負担により加入していただきます

【ボランティア特典】…『京都植物誌（仮称）』にお名前を掲載します

ボランティア在籍中は、植物園の入園料が無料になります

ボランティアスキルアップ講座を年1回開催します

6. 公募期間

令和8年3月1日（日）～3月31日（火）まで

7. 応募資格

- ・活動期間の内、20日以上の日数において参加可能な方
- ・植物園や博物館、または類似施設において勤務経験のある方、もしくは学芸員資格、司書資格を有する方
- ・大学などで植物（農業）および、古書籍などについて学ばれた方、または、学ばれている学生
- ・植物園や博物館において3年以上のボランティア経験がある方
- ・電子メールを問題なく使用でき、電子メールで日常的な連絡が可能な方

8. 提出書類

① 履歴書（特に書式は無／連絡のつく電子メールアドレス必須）

※資格などの書類確認は、合格発表後に提出していただきます

② 小論文「応募の動機」、「自分のスキルを活かせること」など（400文字程度）

9. 養成講座と試験について

全3回の養成講座受講は必須です。全て受講された方を対象に、筆記試験、面接試験を行います

【養成講座】 4月25日（土） 9：30から12：00まで

- | | | |
|------------------|---------|-------------|
| ① 植物園とボランティアについて | 講師：荒堀正生 | 9：30～9：50 |
| ② 京都植物誌について | 講師：津田桂子 | 9：50～10：20 |
| ③ 大森文庫について | 講師：津田桂子 | 10：20～10：50 |
| ④ 植物標本について | 講師：山本和喜 | 11：00～12：00 |

【試験、面接】 4月25日（土）

筆記試験：13：10～14：00

グループ面接：14：10～16：10

合格発表：4月26日（日） 電子メールで合否を伝える



古書籍の撮影作業

10. お問い合わせ、書類（履歴書、小論文）の提出先

京都府立植物園 企画係 ◆住所 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町

◆電話番号 075（701）0141

※書類（履歴書、小論文）は郵送、または直接植物園事務所（植物園会館）に持参してください

11. 備考

ボランティアの活動は単年度登録制となります。年度末に次年度のボランティアを再度募集します（再登録は妨げない）。